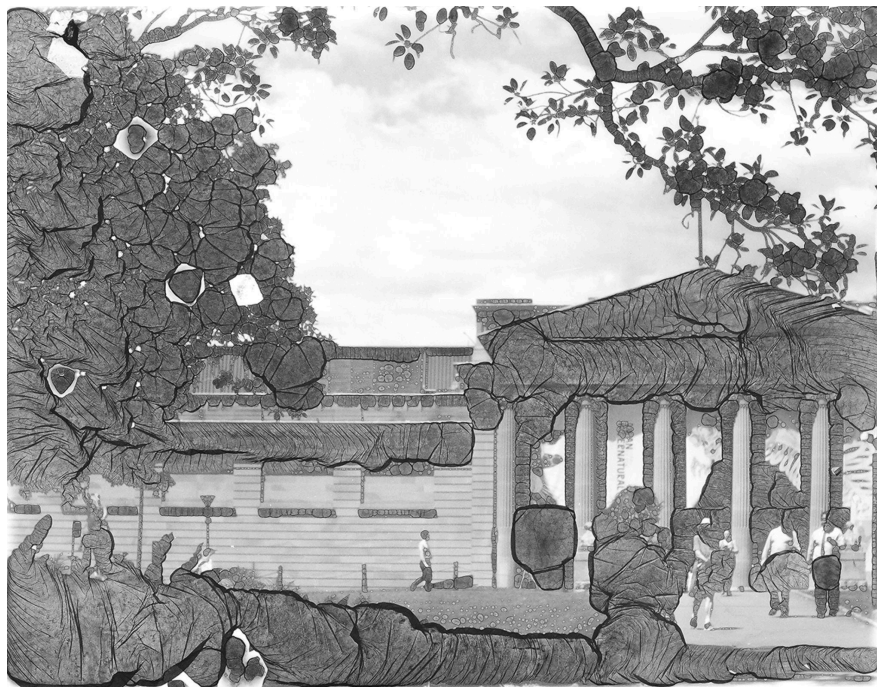

光画家・小山ひととき『KOBE ART MARCHÉ 2026』初出展

-新作含む約35点、5月22日より神戸で開催-



《Veils#13 透明な者たち No.1》185×233mm, Gelatin silver print, Unique, 2026

【開催日時】

『KOBE ART MARCHÉ 2026』

日程：2026年5月22日(金)～24日(日) ※作家全日在廊

開催時間：11:00～19:00

※入場チケット1,500円 <https://art-marche.jp/ticket/>

※22日(金)は招待者・報道関係者向けのVIPプレビュー、23日(土)・24日(日)は一般公開

【会場】神戸メリケンパークオリエンタルホテル7階(兵庫県神戸市中央区波止場町5-6)

天漢画廊：ROOM 710

<アクセス>

GoogleMap <https://maps.app.goo.gl/kEtfSGuWUKMavzZZ9>

<オンライン購入>

作品の一部はオンラインでご購入可能 <https://art-scenes.net/ja/artists/5613/artworks>

【展示概要】

現代アートを中心としたホテル型アートフェア『KOBE ART MARCHÉ 2026』は、2009年の初開催以来17回目を迎えます。欧米を中心に発展してきたホテル型アートフェアの形式を取り入れ、出展者がホテルの客室を利用して作品を展示・販売する、日本でも数少ないアートフェアです。

本展のRoom710:天潢画廊において、オルタナティブ写真技法を軸に「関係性の中で立ち現れる世界の在り方」を探求する光画家・小山ひときの新作を含む約35点を展示販売いたします。ホテル型アートフェアにおいて、小山ひときの展示は初となります。

小山は2022年より暗室での制作を開始し、印画紙上に物質を配置して光を定着させるフォトグラムを基盤に、再現不可能な像の生成に取り組んできました。

2026年から取り組む「モルダンサーージュ」は、銀塩写真の乳剤を溶解させ、像を物理的に変容させる技法です。一度定着した像をあえて崩し、重力や水の流れといった外部環境に委ねる。溶解した乳剤がヴェールのように剥がれ、支持体の上で空間が揺らぐそのプロセスは、写真を固定された結果ではなく、絶えず変容し続ける「現象」として捉え直す試みです。デジタルな複製可能性とは対極にある、不可逆で一回性の強い像の生成。それは、私たちを含む全ての存在が単独ではなく、他者や環境との相互作用において成立しているという「世界の構造」を浮き彫りにします。

あわせて、太陽光で印画紙を焼き焦がす「Solaris Lux」シリーズも展示いたします。ネガに記録された「過去の光」と、集光による「現在の光」を同一の支持体で交差させ、時間の層を重層的に描き出します。暗室と自然光、崩壊と誕生。対立する要素を往来しながら、物質と光の作用がもたらす新たな像の在り方を提示します。



(左)《

Veils#12 龍の樹の下 No.1》330×260mm, Gelatin silver print,

Unique, 2026

(右)《Solaris Lux#49 ほおずき水晶 No.1》178×127mm, Gelatin silver print, synthetic urushi, gold brass powder, Unique, 2026

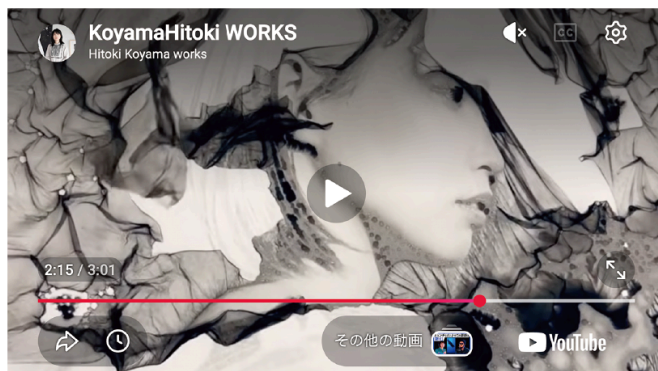
【メディア掲載用】画像ダウンロードURL

<https://drive.google.com/drive/folders/1uKHHkyc0682wuul-JWbhTMbQtJjJNs4-?usp=sharing>

CVダウンロード(PDF)

<https://drive.google.com/file/d/1utbYsAC3nFUjLhVSNs1OzsDFkwM9Aq7T/view>

制作動画（約3分）



@HitokiKoyama



制作動画

像は、光と化学反応のなかで立ち上がります。
その過程を映像として記録しています。

- 0:00- 暗室・フォトグラム
- 0:45- ● Solaris Lux（太陽光による焼き付け）
- 1:22- ● Veils（銀の溶解と揺らぎ）

【作家プロフィール】

1981年生まれ、岐阜県在住。2022年より暗室での制作を開始。光と化学反応によって作品を制作する光画家（写真家）。フォトグラムを主軸に、太陽光や植物、鉱石などを用いて制作している。複製のできない唯一の作品を通して「関係の中で変わり続ける存在のあり方」を、独自の方法で可視化している。

【作家略歴】

小山ひとき Hitoki Koyama

<https://hitokikoyama.com>

略歴

- 1981年 岐阜県生まれ
- 2013年 フィルム写真を撮りはじめる
- 2022年 暗室で制作開始

個展

- 2026「往還する光 – Möbius Passage -」JINEN GALLERY、東京
- 2025「いのちの光 -Light of Life-」いとなギャラリー、東京
- 2025「光を放つもの -biophoton-」JINEN GALLERY、東京
- 2024「星渡りたち」田口美術、岐阜
- 2023「結晶写真」DOUBLE TALL ART & ESPRESSO BAR、東京
- 2021「発露の方角」名古屋栄三越 ARTE CASA(田口美術)、愛知
- 2017「架空のセルフポートレート」Gallery40、愛知

受賞

- 2025 PhotoPlace Gallery「Dreams and Imagined Realities」国際コンペティション Honorable Mention
- 2023 CONTEMPORARY ART COLLECTORS「Artists Programme 2024」国際コンペティション 13名選出
- 2019 第3回アートオリンピック2019 準佳作

メディア掲載

- 2026「NHKニュース」名古屋放送局 作品紹介(2026年2月14日)
- 2026「IMA ONLINE」掲載(2026年2月9日)

【お問い合わせ】HK Exhibition事務局 広報担当：佐藤 E-mail:kurukuru_yurayura@hotmail.com 電話：080-4860-4797